

# 3学期の活動報告 5歳児



大きな雪だるまできました。



1月 雪遊び



雪が降った日には、友達と力を合わせて、雪だるまやかまくらを作って遊びました。

友達と力を合わせることで、大きなものを作り上げることができます。





分厚い氷をつくりたい！



氷遊び

分厚い氷を作りたい、容器全部に氷（全氷）を作りたい！という願いが生まれました。

容器の種類、置き場所、などを考えながら、試行錯誤する毎日でした。

温度を置き、毎朝の温度や天気を記録しながら、氷の出来る様子と比べていきました。

マイナスへの不思議、憧れなどの気持ちも芽生え、子どもたちの問いや願いは続けていきました。





子ども同士で教え合っています。



いろいろな製作遊び

楽焼粘土で動物を作ったり、織機を使って毛糸でリリアン編みなどを作ったりしました。様々な素材に触れる中で、その性質を感じ取ったり、どう使うとイメージ通りになるか等、作りながら考え、自分の物にしていきます。ここでも教え合う姿がみられました。





クラスの仲間としての高まり



遊びを進める

クラスの仲間と一緒にになって活動しようとする気持ちが高まりました。ドッジボールを毎日のように友達を誘い合って、元気に遊ぶ姿があります。

ライン際でどっちのボールなのか、どっちが速く取ったのか等も、当事者同士だけではなく、周りの子も積極的に話合いに参加して、自分たちだけで解決する姿が、多く見られるようになりました。

楽器演奏では、やりたい楽器を選んで、それぞれのパートごとに取り組みました。リズムと音を覚えて歌に合わせていきました。2人または、3人と複数人で合わせてうまくいったときには、互いに笑い合い、心から喜びの声があがりました。





# 影絵遊び



これらのクラスでの活動を通して、1年間の集大成として、「楽しみ会」を開催しました。クラスでどんなものを作りたいかの企画から、子どもたちと先生と一緒に考え、ひとつずつ丁寧に取り組んでできました。光で遊んできた子どもたちは光を使った影絵遊びをしていました。子どもたちは、図書室の絵本『にじいろのさかな』に目が留まり、海をイメージしはじめました。

劇遊びに必要なものを考え、自分たちで衣装や海を作っていました。





# 影絵遊び



自分たちが表現している様子を、観合ったり、ビデオに撮って鑑賞したりする中で、友達の良いところや、もっとこうするとよくなるどころ、そして、自分のよかったところ等を考えて、発表する機会にしていきました。それにより、自己肯定感の高まりとともに、認め合う関係作りが深まりました。特に、お家の方に観てもらいたい気持ちは大きくなっていきました。





楽しみ会

当日は、子どもたちが魚役になったり、影絵をしたり、最後には、みんなで呼吸やタイミングを合わせて、パネルを作ったりしました。

どの子もやりきった満足感でいっぱいでした。